



## 外国出張報告書

平成 26 年 7 月 9 日

1. 出張国名           ラオス
2. 出張月           平成 26 年 6 月～7 月
3. 出張目的       対象村における農作業実態調査及び土地利用調査：C

#### 4. 成果の概要

在ラオスの日本大使館及び JICA 事務所の農林関係者に対して、当プロジェクトの活動概要の説明と意見交換を行うとともに、新任の岸野博之大使に面会して、プロジェクトへの御理解と協力を要請した。

昨年度のナムアン村全戸調査データをもとに、各類型から 3～5 戸程度の代表農家を選定し、それぞれの農作業実態(特に水稲作、陸稲作、ハトムギ等)を明らかにするための試行的調査を実施した。さらに商品作物として導入が期待されるキャッサバに関する作業労働実態を把握するために、主要産地であるボリカムサイ県の 2 村で予備調査を実施した。